

子どもたちの「聞きたい!」「話したい!」に全力で応える
私立小学校向け英語テキスト



シリーズ



子どもたちに未来を創る英語力を身につけてほしい ― 先生たちの思いが形になる教材

2010年に英語教育に携わる先生方が集まり、これからの時代に求められる英語テキストの作成がスタートしました。それがSmileシリーズのはじまりです。

Smileシリーズは、日本で生活する子どもたちが、自らのことを英語で発信できる力の土台を育てることを目的とした小学校英語教材です。教育基本法の目的や理念、学習指導要領の定める学習内容をおさえた上で、さらなる英語力の獲得をめざし、語や表現を選択し、子どもたちがより自然に学習内容を習得できるよう、提供順序や提示方法など、多くの点にSmile独自の工夫を施しています。

2014年にSmileシリーズテキストが誕生してから、毎年のように改訂を行い、学習をサポートするサブ教材も作成してきました。様々な価値観の変容に対し、本質を見極めつつ、その変化を積極的に取り入れた内容へと、これからもSmileシリーズは進化を続けてまいります。

株式会社ドリマジックは

すべての子どもの夢と笑顔のために

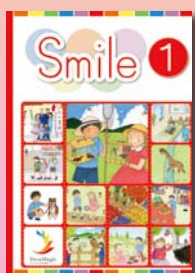
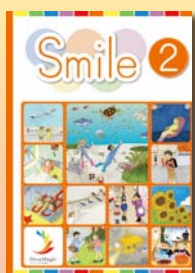
守るべきものは守りながらも

次の時代を見すえた変化を取り入れる柔軟さを企業理念とします



P4

Smile メインテキスト



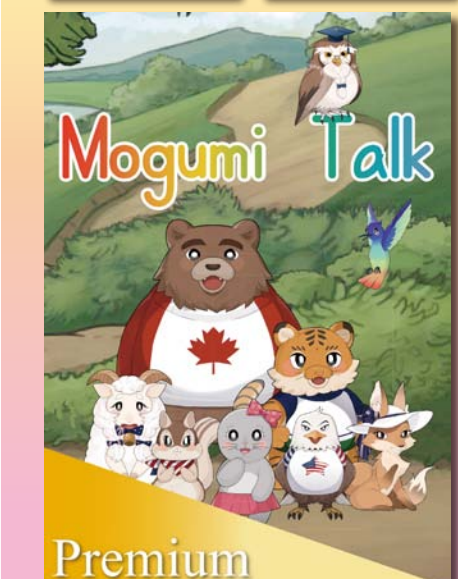
P28

Workbook (問題集)



P20

Smile オンライン (デジタルテキスト)



サブ教材

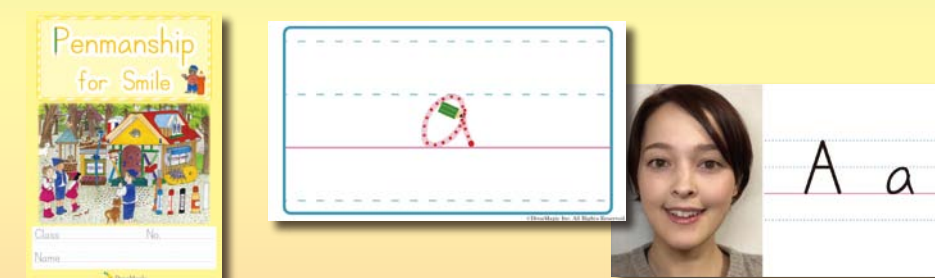
Smile Wordbook (単語帳) P34



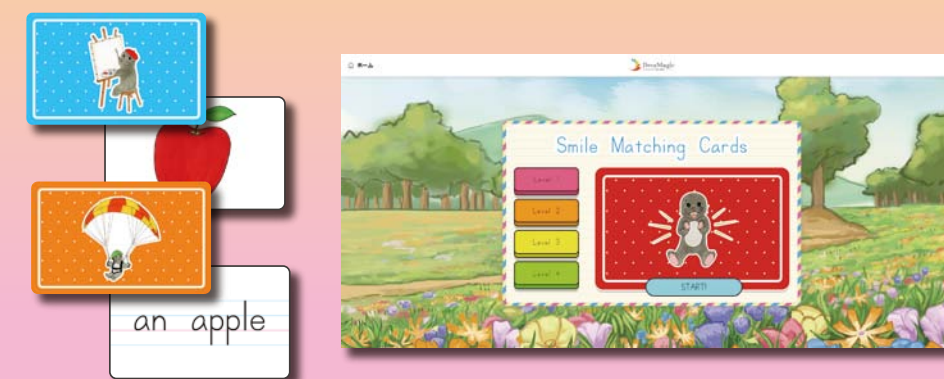
不規則動詞活用表 P35



Penmanship (文字練習帳) P33



Smile Matching Cards P32



Smile 教材一覧



Smile4 Dream Edition

週1コマもしくは3年生から英語が始まる学校向けテキスト



物語と共に成長する6年間 英語が楽しく学べるSmileシリーズ



Smileシリーズ 5つの特徴

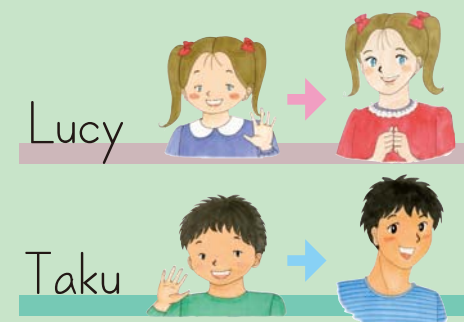
教材がもつ魅力を最大限に生かし、質の高い英語教育をご実践いただくために、Smileシリーズの特徴をご紹介します。

日本で学ぶ小学生のための "気づき"を促すカリキュラム

Smile シリーズは、日本で生活する子どもたちの日常に密着した語を 3,000 以上取り扱っています。また、中学校卒業レベルまでの表現を学べるよう設計されており、子どもたちの発達段階に合わせた内容と組み合わせることで、語の体得や表現のルール(文法)への気づきを促し、応用力を身につけることをめざしています。

P6

子どもたちの聞きたい！読みたい！ 気持ちを育てる 物語シラバス



Smile シリーズに掲載の物語には、Smile①から継続して同じキャラクターが登場し、子どもたちと一緒に様々な経験をして成長します。子どもたちは彼らの物語を自分のことのように感じながら、物語の世界観を楽しむことができます。

P8

理解を助ける豊富な挿絵や季節感



物語を取り巻く状況を把握することは、英語理解の第一歩です。Smileシリーズには、理解のヒントとなる挿絵が豊富に使用されています。また、各レッスンの学習想定時期に行事や服装を合わせ、季節感を大切にしています。

P10

先生方の指導をサポートする 数多くの無償サービス

先生方が授業準備にかかる時間を少しでも減らせるよう、指導書やデジタルコンテンツ、フラッシュカードデータ、ワークシートデータ、単語テストデータなどを無償で提供いたします。また、子どもたちが興味をもって英語学習に取り組めるよう、キャラクターのステッカーやパペット、学校の制服イラストなども無償で提供いたします。



P12

テキストの学習内容を強化する豊富なサブ教材

テキストに準拠した問題集や AI 英会話システム、AI クイズやカードゲーム、文字練習帳などをご用意。子どもたちの発達段階に合わせたサブ教材を活用いただくことで、学習内容の理解や定着を促すことが期待できます。

P14

日本で学ぶ小学生のための“気づき”を促すカリキュラム

Smileシリーズは、日本で生活する子どもたちが、自分のことを英語で発信できる力の土台を育てることを目的としています。その目的達成のための特徴のひとつが、体系的なカリキュラムと、“気づき”を促すレッスン構成です。カリキュラムは、Smile①からSmile③（第一部）と、Smile④からSmile⑥（第二部）で大きく分かります。第一部では、基礎的な語の理解と定着、基本的な表現への慣れ親しみをめざします。第二部では、既習語を活用した基本的な表現の整理と理解の深化をめざします。

また、Smileシリーズは、子どもたちの母語である日本語の文法習得順序や認知発達段階を考慮した独自の文法学習順序を提示しています。これは、中学校における英語授業の文法学習順序とは異なることが特徴です。



たとえば、Smile①では、一番初めに “How many ～?” という表現を扱います。中学校の場合は、“What ～?” という表現から始めることが一般的です。数を数える表現をはじめに学習する理由は、Smile①を扱う小学校1年生の発達段階的に、具体的なものが限定されないWhatよりも、目に見えるものを数えるほうが児童にとっては明確であり、理解しやすいと考えるからです。

このような配慮により、子どもたちはSmileシリーズを終える頃には、中学校卒業レベル（英検3級レベル）までの表現を、無理なく経験できるようになります。



Point Smile①～③の見出し語数は**900語以上**、Smileシリーズ全体では**3,000語以上**！

円滑なコミュニケーションのために、多くの語を知っていることは重要です。Smileシリーズ全体で、子どもたちは3,000を超える語にふれられます。これは小学校の学習指導要領が推奨する600～700語の約4～5倍に相当しますが、これらは中学校以降に学ぶ抽象的な語ではなく、日常生活でよく使われる語です。そのため、自分を表現するためのコミュニケーションにおいて大きな意味をもちます。

また、小学生のうちからある程度の長さの文に慣れることも大切です。Smile⑥では、350語程度の文章を聞いたり読んだりすることで、概要を理解できる力を養うことをめざしています。

＜受容語彙と発信語彙＞

学習指導要領は、学習者が豊かな語彙力をもって効果的にコミュニケーションを図れるよう、受容語彙と発信語彙の両方を育成するよう定めています。

受容語彙とは、聞いたり読んだりしたときに理解できる語彙を指します。これはリスニングやリーディングの能力に関わります。例えば、本を読んだり、誰かの話を聞いたりするときに意味がわかることばが受容語彙に含まれます。

一方、発信語彙とは、話したり書いたりするときに使える語彙を指します。これはスピーキングやライティングの能力に関わります。例えば、友人と話をしたり、エッセイを書いたりするときに使用することばが発信語彙に含まれます。コミュニケーションにおいてはその双方が必要ですが、一般的に受容語彙に発信語彙は含まれるため、より多くの語を経験させることが重要とされます。

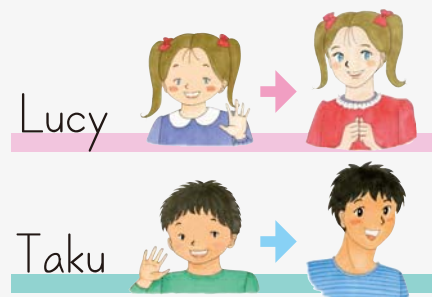
Smileシリーズ カリキュラム概要

Smile	目 標		テキスト内総語数	テキスト内語数(重複除く)	表 現 例
1	基礎的な語の理解と定着、 基本的な表現への 慣れ親しみをめざす	数への意識を高める	2,457	593	How many …? There is …. There are …. / What …? It is …. They are …. Who …? He is …. She is …. / Where …? 前置詞、指示代名詞など
2		時間（過去・現在・未来）の概念を理解する	2,817	699	When …? in 月, on 月 日, in the 季節 / What time …? at, around 時刻 willを用いた未来の表現, 過去形を用いた過去の表現 / 命令文, howの用法, canの用法 など
3		人称・格・数・時制に伴う表現の相違を理解する	3,283	834	代名詞、三単現の表現、would like to …、want to … be going to …、ifの用法、Which …? など
4	既習語を活用した 基本的な表現の整理と 理解の深化をめざす	wh疑問文とその返答方法を整理し、理解を深める	6,259	1,209	Who, What, Where, What time, Whose, Whichの用法 進行形, on 曜日s, from 時刻 to 時刻, など
5		単文における高度な表現を整理し、理解を深める	7,049	1,315	When, How many, How+形容詞の用法、過去の表現（規則活用動詞・不規則活用動詞）、 三単現の肯定・否定・疑問、動名詞、willの表現、be going toの表現、形容詞の比較級・最上級 など
6		重文・複文の高度な表現を整理し、理解を深める	9,976	1,553	受動態、to 不定詞（副詞用法・形容詞用法・名詞用法）、従位接続詞（名詞節・副詞節）、 直接話法・間接話法、関係代名詞（that, who）、関係副詞（where）、完了形 など

子どもたちの聞きたい！読みたい！気持ちを育てる 物語シラバス

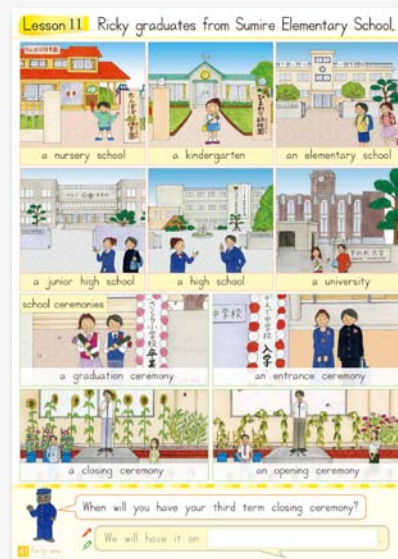
小学校英語の単元構成には、場面シラバスや状況シラバスがよく用いられますが、Smileシリーズは、オリジナルのシラバスである、“物語シラバス”を採用しています。これは、子どもたちが興味関心をもって読み進みとなる長編物語に、ねらいとする語や表現を自然な形で織り交ぜることでそれらの体得をめざす、Smile独自の考え方です。

Point 子どもたちがテキストの物語を自らの生活と照らし合わせやすく自分事として語や表現を自然と身につけることができる



Smileシリーズでは、TakuやLucy、Moguといったキャラクターたちの物語が、学習を意欲的に続けるための大きなカギとなっています。彼らはSmile①からSmile⑥まで、子どもたちと一緒に成長していきます。各キャラクターには詳細な性格や背景が設定されており、「このキャラクターならこう言いそうだ」と想像しやすく、内容の理解を助けます。キャラクターたちと学習者の時間軸を合わせることで、子どもたちは自分自身をSmileの世界に置き、そこで使われる語や表現を自分のものとして自然と身につけることができます。

Smileシリーズの第二部 (Smile④～ Smile⑥) では、日本独自の文化や習慣に関する物語が多く出てきます。子どもたちはその物語での表現方法をお手本としながら、自分バージョンにアレンジし表現することを繰り返しながら、英語での発信力を高めていきます。



Smile③ Lesson 11 では、日本の学校文化である「入学式」や「卒業式」などに関する語を紹介しています。



Smile⑥ Part 2 Lesson 2 では、大掃除をする、年越しそばを食べる、お年玉をもらう、などの日本の子どもたちの年末年始の過ごし方が紹介されています。



Smile⑥ Part 2 Lesson 3 では、おせち料理についての物語が掲載されています。

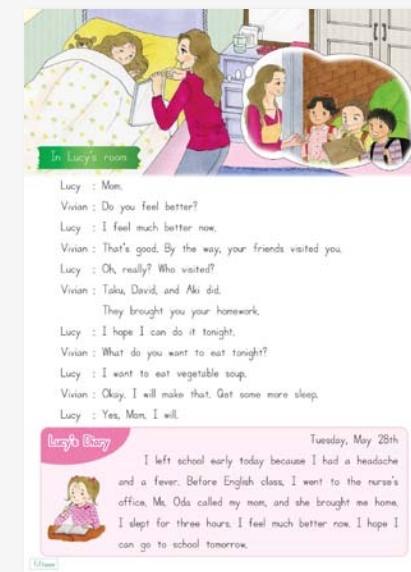
“日本で生活する学習者”に使用者をしぼる教育的効果

子どもたちに身近なことを使用することは、意欲的に学習に取り組むうえで欠かせない観点です。Smileシリーズは、使用する学習者を「日本で生活する子どもたち」に焦点化しているため、かれらの生活に根差した語や表現を数多く取り扱うことが可能です。

例えば、Smile① Lesson 5では、日本に住む子どもたちに身近なセミやカブトムシ、クワガタなどの虫の語を数多く紹介しています。このレッスンは、夏休み前後に行われることを想定しており、夏休み中の経験を言語化する際に必要な語や表現を適切な時期にあつかうことで、子どもたちの、「英語で言ってみよう！」気持ちを後押しし、学習意欲向上につながります。テキストを使う子どもたちの興味関心や、生活に基づいた内容を教材にすることは、子どもたちが語や表現を体得できる大切な視点です。

Point 日本語と英語の言語的な比較、日本と他国の文化的な比較の中で自分自身の言語や文化を客観視できる

物語に様々な言語的文化的な比較を組み込むことで、自分とは異なるものに興味をもつとともに、子どもたちが普段は意識しにくい自身の言語や文化を客観的にとらえられる力の育成をめざします。



Smile④ Part 1 Lesson 3 では、“スープを飲む”を、“eat”を使い表現しています。



Smile⑥ Part 2 Lesson 5 では、プレゼントを贈り合う場面を、日本とアメリカでのプレゼントの受け取り方の違いを紹介しています。



理解を助ける豊富な挿絵や季節感

人はコミュニケーションにおいて、ことばだけでなく、目や耳から入る情報も含めて、ことばの意図を理解します。Smile シリーズでは、子どもたちがより正しく物語を理解できるよう、挿絵や効果音を充実させています。特に Smile①と Smile②の物語は、挿絵を見れば内容がおおまかにわかるように描かれており、効果音も物語の状況をイメージしやすいもののみを使用しています。Smile③以降はことば自体により意識が向くよう、子どもたちの発達段階に合わせ非言語情報を徐々に減らしていきます。

また、感情表現の豊かなナレーターを採用し、物語のより正しい内容理解を促しています。



Point “気づき”が起こりやすい文の配列

ことばの仕組み(文法)への“気づき”が起きやすいよう、大量の良質な英語を整理した形で配列しています。この気づきを促す文の配列はテキストの随所に見られます。



Smile② Lesson 3 では、“I will wear ~.”の未来を表す will がターゲットです。この表現の位置を縦軸で揃えることで、幹となる部分を視覚的に捉えやすくなり、子どもたちが自分自身のことを表現をする際に役立ちます。

Smile⑤ Part 2 Lesson 2 では、“be going to ~”の表現理解のため、視覚的に文の位置を揃えています。それにより、to の後に言いたい動詞をもってくることや、主語によって be 動詞が変化することに気づきやすくなります。

Point 一人のイラストレーターが全イラストを担当

子どもたちがSmileシリーズの物語に自然と入り込めるよう、挿絵はすべて一人のイラストレーター河津真理子氏によって描かれています。イラストは手描きを採用し、デジタルでは表現しにくい優しい色合いや温かみを大切にしました。また、挿絵には隠しキャラクターや隠しアイテム、隠しストーリーなどの仕掛けを散りばめることで、子どもたちと先生方との挿絵を通じた豊かなやり取りを期待しています。これらの工夫により、絵本のように一貫した世界観が保たれ、Smileシリーズの物語を最後まで楽しむことができます。



先生方の指導をサポートする数多くの無償サービス

Smileシリーズをご利用の先生方には、指導に必要なデジタルデータ（指導書、フラッシュカード、アクティビティシート、単語テスト等）や、デジタルコンテンツの使用権などを無償提供しています。これらは、Smileシリーズを使用している限り、学校内で自由にお使いいただけます。

また、子どもたちがSmileの世界をより楽しみながら英語学習に取り組めるよう、デジタルテキストやキャラクターのステッカー、学校制服のイラストなども無償提供しています。

Smileシリーズをご導入いただくことで、英語科や学校ができるだけ費用をかけずに継続してご利用いただけるよう努めております。



Free オリジナルフォント（DreaMagic Style）

Smile① からSmile④ まで、手書きに近いSmileシリーズのオリジナルフォントを使用しています。文字練習帳のアルファベットの形をテキストで常に目にすることで、文字学習を始めるまでに、正しいアルファベットの形を認識でき、実際に文字を書く時に、より丁寧に文字が書けることを期待しています。また、文字を文字と意識する前段階から、音とともに文字の形が提示されることで、文字と音との関係性の体得をめざします。

ドリマジックフォント:基準線通り

AKRbfty gorilla

一般的なフォント:基準線から外れる

AKRbfty gorilla

大文字

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

小文字

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

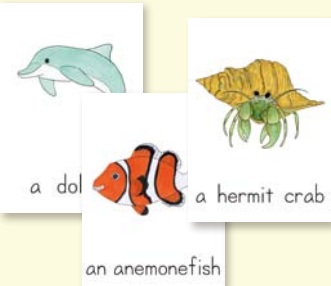
すべての検定教科書は、四線の間部分のスペースが広い割合の四線を用いる一方、Smileシリーズは中学校以降の学習を見据え、「1:1:1」の割合を採用しています。

通常の生活でよく目にする書体への慣れを考慮し、Smile⑤ 以降は、Times New Romanを使用しています。

Free 指導書（データ提供）

すべてのレッスンに指導書をご用意。それぞれのレッスンの4時間分の想定授業案や、テキストの詳細解説などを掲載。

Free フラッシュカード（データ提供）



テキスト掲載の語はもちろん、テキスト未掲載の語もご提供。データ提供なので、カードゲームの作成や教室掲示のための加工が可能です。

Free 単語ミニテスト（データ提供）



各レッスンの見出し語の10問リスニングテストデータをご提供。授業で先生方が10問読み上げる形式でテストを行っていただけます。

Free アクティビティシート（データ提供）



Smile①～③の各レッスンでご活用いただけるアクティビティシートをご提供。必要に応じ、クラス名等の記載にも対応いたします。

Free 制服イラスト（データ提供）



導入校の制服を着た子どもたちが、SmileのメインキャラクターのTakuとLucyと一緒に描かれたイラストをプレゼント!英語科通信や教室の掲示等にご利用いただけます。

Free Moguzo パペット



低学年の子どもたちに大人気のMoguの弟Moguzoパペットを使い、子どもたちとのやり取りを先生方も楽しみください!

Free Moguちゃんシール



世界の名所を巡るMoguちゃんがシールになりました!シールの種類は60以上!発表活動のご褒美などにご活用ください。

Free ポスター（データ提供）



クラスルームイングリッシュや文字の書き方一覧、よく使う動詞一覧など、それぞれのテキストやサブ教材に付随するポスターデータをご提供します。

Free Smile オンライン プレミアム版使用権



通常有料のプレミアム版を、先生方には無償にてご利用いただけます。授業での動画視聴や単語クイズへの挑戦など、使い方は様々です!

テキストの学習内容を強化する豊富なサブ教材

Smileシリーズには、テキストの学習内容を強化させる豊富なサブ教材が用意されています。Smileオンライン(デジタルテキスト)は、テキストの各レッスンに出てくる語の習得や物語の内容理解など、基礎基本の英語力向上に役立ちます。Workbook(問題集)は、テキストで学んだ内容の確認を行いながら、応用発展的な力の育成に適しています。ほかにも、Penmanship for SmileやWordbook、そしてSmileテキストにも数多く登場する不規則動詞を整理して学習できる不規則動詞活用表セットなどをご用意しています。

これら教材をメインテキストとにもご活用いただくことで、子どもたちの飛躍的な英語力の向上を期待できます。

Smileオンライン(デジタルテキスト) P20



メインテキストの学習内容の定着をめざしたデジタルテキストです。タッチすれば語や文の音を確認できることはもちろん、リスニング力を鍛える倍速再生モードもご利用いただけます。無料のベーシック版と有償のプレミアム版があり、プレミアム版ではAI英会話やAI単語クイズなど、さらに豊富なデジタルコンテンツが利用できます。

Smile Matching Cards P32



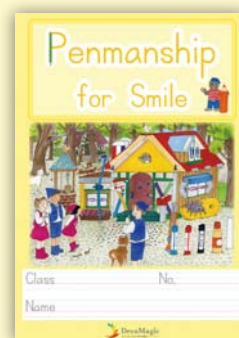
カードを使った様々な遊びを通じ、語の理解と使用に必要な語の3要素(意味・音・スペル)を体得させることが目的です。Smileシリーズで用いられる語や表現を聞いたり、子どもたちが自ら質問を尋ねる活動にも使用できます。

Smile Workbook(問題集) P28



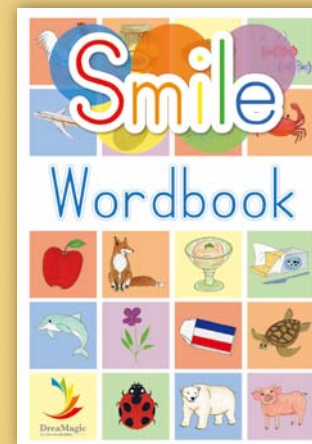
メインテキストの学習内容の理解と定着、更なる応用発展を目的としています。Workbookでしか出会えないSmileのオリジナルキャラクターの物語や、メインテキストのスピノフストーリーなども数多く収録されています。

Penmanship for Smile(文字練習帳) P33



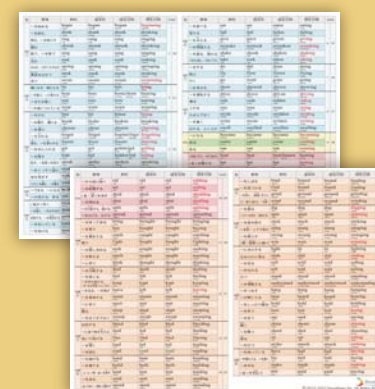
アルファベットの太文字小文字を正しく丁寧に書くための練習帳です。各文字の書き方動画が視聴できるため、自宅での学習にも向いています。文字だけでなく、語や文を正しく書くためのルール説明なども含まれます。

Smile Wordbook(単語帳) P34



Smile①からSmile③までの各レッスンの見出し語に加え、テキストには出てきていない同じカテゴリーの語や形容詞・動詞などをまとめました。Smile①からSmile③の見出し語の復習やライティング活動に役立ちます。

不規則動詞活用表セット P35



大学受験で必要な不規則活用動詞をほぼ網羅しています。小学校高学年から九九のように暗唱できるようになることで、Smile④～⑥の内容理解が進むだけでなく、中学校以降の学習や将来の英語によるコミュニケーションにも大きなアドバンテージを提供します。

Smile①～③ 各テキスト全11レッスン。各レッスン4ページ。 単語学習を中心として、物語を通じ、数・時制・人称などの表現に慣れ親しみます。

Smile① Lesson 5より

Lesson 5 I caught one cicada.

 a cicada	 a rhino beetle	 a stag beetle	 a praying mantis
 a fly	 a butterfly	 a dragonfly	 a firefly
 a ladybug	 a bee	 a wasp	 a mosquito
 a grasshopper	 an ant	 a caterpillar	 a lizard
 a tadpole	 a frog	 a crayfish	 a tortoise
 a spider	 a snail	 a net	 an insect cage

17 seventeen

What insects did you catch in the summer?

I caught .

In a field

Boy: I caught one cicada.
I caught two rhino beetles, too.
What did you catch?

Girl: I caught one dragonfly and two butterflies.

Boy: Let's look for some more insects!

Girl: Okay! Let's go!

18 eighteen

There are many kinds of insects on the tree.

There is one wasp on the tree.
There are two rhino beetles on the tree.
There are four stag beetles on the tree.

How many butterflies are there on the tree?

There are butterflies on the tree.

19 nineteen

How many boys are there in this class?
There are twenty boys in this class.

How many boys are there in your class?
There are boys in my class.

How many girls are there in your class?
There are girls in my class.

How many children are there in your class?
There are children in my class.

numbers				
0	zero			
1	one	2	two	3
4	four	5	five	
6	six	7	seven	8
9	nine	10	ten	
11	eleven	12	twelve	13
14	fourteen	15	fifteen	
16	sixteen	17	seventeen	18
19	nineteen	20	twenty	
21	twenty-one	22	twenty-two	23
24	twenty-four	25	twenty-five	
26	twenty-six	27	twenty-seven	28
29	twenty-nine	30	thirty	
31	thirty-one	32	thirty-two	33
34	thirty-four	35	thirty-five	
36	thirty-six	37	thirty-seven	38
39	thirty-nine	40	forty	
50	fifty	60	sixty	70
80	eighty	90	ninety	
100	one hundred			

20 twenty

P1 語の紹介

各レッスンのテーマ(昆虫や動物など)に関連したねらいとする語を、イラスト、スペルとともに紹介します。語は数への意識を高めるため、冠詞をつけています。このページの単語ミニテストは、データで無償提供いたします。

P2 物語(会話文)

キャラクターによる会話文です。各レッスンのねらいとする語と表現を用いた楽しい会話を聞き、その内容を大まかに理解することが目的です。実際の会話で使われる自然な表現を心掛けているため、未習表現も登場しますが、会話の内容を表す挿絵が理解を助けるよう、配慮しています。

Point 単元構成の統一化

低学年向けの Smile①から Smile③は、1 レッスン 4 ページ構成となっています。1 ページ目に語、2 ページ目に物語、3・4 ページ目にねらいとする語と表現のまとめと応用となっています。

Point Smileオリジナルフォントの使用

書くべきものを見るべきである、という考えのもと、Smile①から Smile④には、Smile オリジナルフォントが使用されています。オリジナルフォントデータは無償サービスのひとつとなっており、先生方の自作プリントや掲示物等にご自由にお使いいただけます。

P3・4 ねらいとする語と表現のまとめと応用

ねらいとする語と表現を整理して提示することで、語の理解と定着、また表現への慣れ親しみと、表現のルールへの“気づき”を促します。学習が前面に出てくる味気ないページにならないよう、また、児童が興味関心をもって表現を聞きたくなるよう、挿絵やその内容に多くの工夫が施されています。

Point 想定されるSmileシリーズご活用方法

Smile シリーズは、1 年間の基本的な想定レッスン配分が、1 学期 4 レッスン、2 学期 4 レッスン、3 学期 3 レッスン、計 11 レッスンとなっており、この配分に合わせた季節感で物語を構成しています。

ただし、Smile①と Smile②に関しては、子どもたちの発達段階に合わせて、レッスン 1 の後にレッスン 2 を学習するような形ではなく、学期ごとの対象レッスンをまとめて少しずつ授業内の活動に落とし込むように授業を構成されることをお勧めしています。各レッスン内容を輪切りにするようなイメージで、ねらいとする語や表現をまんべんなく何度も繰り返し聞かせることで、その定着を図ります。そのため、Smile①と Smile②については、カリキュラムに学期の目標を設定しています。

Smile③以降は、徐々に他の教科と同様な形で授業を構成することを想定しています。レッスンごとのねらいとする語や表現をもとに、質の高い英語によるやり取りを行いながら、1 レッスン 4 時間の授業で、語や表現の理解から、パターンを用いてその表現を使えるような流れで授業を組み立てることを推奨しています。

Smile④～⑥

各テキスト全11レッスン。各レッスン6ページ。Smile③までに学習した語や表現の復習と、発達段階に応じた高度な内容を、楽しいストーリーとともに圧倒的な量の英語で学びます。(Smile④～⑥は、前期後期用にPart1とPart2にテキストが分かれます。)

Smile④ Part 1 Lesson 6より

Lesson 6 Which season do you like the most?

At the park

David : It's fall now, but it's still very hot. I don't like hot weather.
Taku : May, neither, but I like summer the most.
David : That's weird. Why do you like summer?
Taku : It is hot, but we have a long break in the summer.
Which season do you like the most?
David : I like winter the most.
Taku : Why do you like winter?
David : Because I like skiing.
Taku : I see. By the way, do you want to eat something cold?
David : Yes, I do.
Taku : Let's go to the ice cream shop by the park.
David : That sounds great!

At the ice cream shop

Taku : Which flavor of ice cream do you want?
David : I want mint chocolate chip ice cream.
I also want vanilla ice cream.
Taku : Are you going to get two scoops?
David : Yes, I am.
Excuse me, May I have one scoop of mint chocolate chip ice cream and one scoop of vanilla ice cream?
Shopkeeper : Sure. Would you like it in a cup or in a cone?
David : In a cone, please.
Shopkeeper : Do you want to try our new flavor?
David : What flavor is it?
Shopkeeper : It is caramel. Here you are.
David : Thank you. Oh, it tastes great!
I want one scoop of caramel, too.
Taku : Wow! You are going to eat three scoops!

thirty-one

thirty-two

On a bench at the park

David : It tastes great! I really like ice cream.
Taku : Which flavor do you like the most?
David : I like mint chocolate chip the most.
Do you like green tea the most?
Taku : Yes, I do.
David : I have never tried green tea ice cream.
Taku : Do you want to try some?
David : May I? Thanks!
Oh, it tastes great, too!
I will buy green tea ice cream next time!

David's Diary

Saturday, September 21st

It was really hot today, so Taku and I went to an ice cream shop by the park. I ate mint chocolate chip, vanilla, and caramel ice cream. I ate three scoops! Taku ate green tea ice cream. I tried some of his, and it tasted great. I am going to buy green tea ice cream next time!

thirty-three

Which is which?

Which tail is the lion's, A or B?
A is.
B is a horse's tail.

Which wing is the eagle's, A, B, or C?
A is.
B is.
C is.

Which is Tochigi, A, B, or C?
A is.
B is.
C is.

Which is Tokyo, A, B, C, or D?
A is.
B is.
C is.
D is.

Which is the flag of the United States of America, A, B, C, or D?
A is.
B is.
C is.
D is.

Which is the flag of Japan?
A is.
B is.
C is.
D is.

thirty-four

From the story "The Tongue-Cut Sparrow"

Sparrow : Which box do you want, the small one or the big one?
Mean woman : I want both of them!
Sparrow : You can't have both of them. You must choose only one.
Which box do you want?
Mean woman : I want the big box!
Sparrow : You should not open the box until you get home.
If you do, bad things will happen.
Mean woman : Okay, okay. I won't.

From the story "The Honest Woodcutter"

Hermes : Which ax is yours, this golden one or this silver one?
Woodcutter : Neither of them is mine. My ax is an iron ax.
Hermes : You are very honest.
I will give you both the golden ax and the silver ax.
Woodcutter : Oh, really? Thank you very much!

thirty-five

Chicky and Chickling

: Which way do you want to go, to the left or to the right?
: Let's go to the right.

: Which way do you want to go, to the right or straight?
: Let's go straight.

: Which way should we go, to the left or straight?
: I think we should go to the left.

: Which way should we go, to the left, to the right, or straight?
: They are all scary!
Let's turn around and go back!

thirty-six

Smile⑥ Part 1 Lesson 1より

Lesson 1 Tofu is made from soybeans.

At a food court in Sumire Shopping Mall

David : You really like tofu!
Lucy : Yes, I do. Tofu is my favorite food.
David : How do you like to eat your tofu?
Lucy : I like tofu with soy sauce.
I also like miso soup with tofu.
By the way, do you know what tofu is made from?
David : Of course! Tofu is made from milk!
Lucy : No, it isn't. Tofu is made from soybeans.
David : Really? I didn't know that.
Lucy : Miso paste and natto are also made from soybeans.
David : Wow! Soybeans are used in many different kinds of Japanese food.

David : In Western countries, milk is used in many different kinds of food.
Cheese is made from milk.
Yoghurt is made from milk.
Butter is made from milk.
Ice cream is made from milk as well.
Taku : Wheat is also used in many different kinds of food all over the world.
For example, pasta is made from wheat.
Bread is made from wheat.
Cake, pizza, and cookies are made from wheat as well.
Lucy : Udon and ramen noodles are made from wheat, too.
David : Okonomiyaki and takoyaki are made with wheat!

thirty-seven

Sushi Restaurant SAMURAI

Taku : Rice is also used in many different kinds of food.
David : What food is made from rice?
Taku : Mochi is made from rice.
Sembai are made from rice, too.
Bread can be made from rice as well. My mother is good at baking rice bread.
David : What does rice bread taste like?
Taku : It tastes like regular bread, but it's very crispy on the outside and chewy on the inside. My mother baked rice bread this morning.
I think we still have some.
David : I want to try it!
Taku : Then let's go to my house after lunch!

David's Diary

Saturday, April 25th

Taku, Lucy, and I went to the food court in Sumire Shopping Mall for lunch. Lucy ate a full course tofu lunch. She really likes tofu. I never knew tofu was made from soybeans. I thought it was made from milk. I felt embarrassed when Lucy told me the truth.
After lunch, we went to Taku's house. He gave us some rice bread. It tasted great! I want to make it someday at my house!

thirty-eight

What are Japanese coins made of?

The one yen coin is made of pure aluminum.
The ten yen coin is made of copper.
The one hundred yen coin is made of copper and nickel.
Is the five yen coin made of gold?
No, it isn't. The color of the coin is gold, but it is made of copper and zinc.

About the Statue of Liberty

The Statue of Liberty is in the U.S.A.
It wasn't made in the U.S.A.
It was made in France.
It was sent from France to the U.S.A.
It is made of copper.
It is the American symbol of freedom.

What language is spoken in these countries?

Japanese is spoken in Japan.
German is spoken in Germany.
Chinese is spoken in China and Singapore.
French is spoken in France and some African countries.
English is spoken all over the world.

thirty-nine

Importing and exporting

Japan imports many items from other countries.
For example, bananas are imported from the Philippines.
Cacao is imported from Ghana.
Tulips are imported from the Netherlands.
Sugar is imported from Thailand.
Oil is imported from countries in the Middle East and Central Asia.
Corn, wheat, and soybeans are imported from the U.S.A.
At the same time, Japan exports many items to other countries.
For example, engines, cars, and machines are exported to countries all over the world.
Importing and exporting are very important for our daily lives.

Chicky and Chickling

This is our bed. It is made of straw.

That is a swallow's nest. It is made of straw and mud.

Those are crows' nests. They are made of twigs.

These are spiders' homes. They are called "spider webs." They are made of spiders' thread.

thirty-ten

P1～3 物語(会話文)

キャラクターによる会話文です。各レッスンのねらいとする表現を用いた楽しい会話を聞き、その内容を大まかに理解することが目的です。3ページ目には各キャラクターの日記形式で、P1～3のまとめがあります。この日記には、時制(過去・現在・未来)や人称を伴う表現が入っており、既習事項を復習しながら、その定着をめざします。

Point CLIL(内容言語統合型学習)のきっかけに

英語表現の理解と定着の題材として、他教科の学習内容がSmileシリーズ全体に数多く盛り込まれています。
例: 日の出や日の入りの季節により時刻の違い、惑星の大きさの比較、歴史上の人物の偉業など

Point Smile①から③で学習した語や表現をスパイラルに再提示

Smile④～⑥では、Smile①～③で学習した語や表現がスパイラルに登場します。既習事項を再度確認しながら、新たな語や表現を習得できるよう、自然と会話文に組み込まれています。

P4・5 整理されたねらいとする表現

P4・5では、子どもたちの発達段階に合わせた、知的好奇心を刺激する内容でねらいとする表現を密度濃く提示しています。表現を整理し理解を深め、表現のルールに気づくことができるよう、工夫されています。

Point Smile⑤からテキストのフォントはTimes New Romanに

Smile①～④では、手書きに近いSmileオリジナルのフォントを使用してきましたが、Smile⑤からは中学校の英語テキストへのスムーズな移行をねらいとして、フォントをTimes New Romanに変更します。

P6 兄妹ヒヨコの成長物語

Smile④～⑥には、各レッスン最後に、ヒヨコの兄妹の話があります。この話の中で、生まれたばかりの彼らは、各レッスンのねらいとする表現を使って、多くの動物たちと会話をし、たくさんのことを学んでいきます。ねらいとする表現を繰り返し使い、そのルールへの“気づき”の促しと理解、定着をめざします。

Smileオンライン

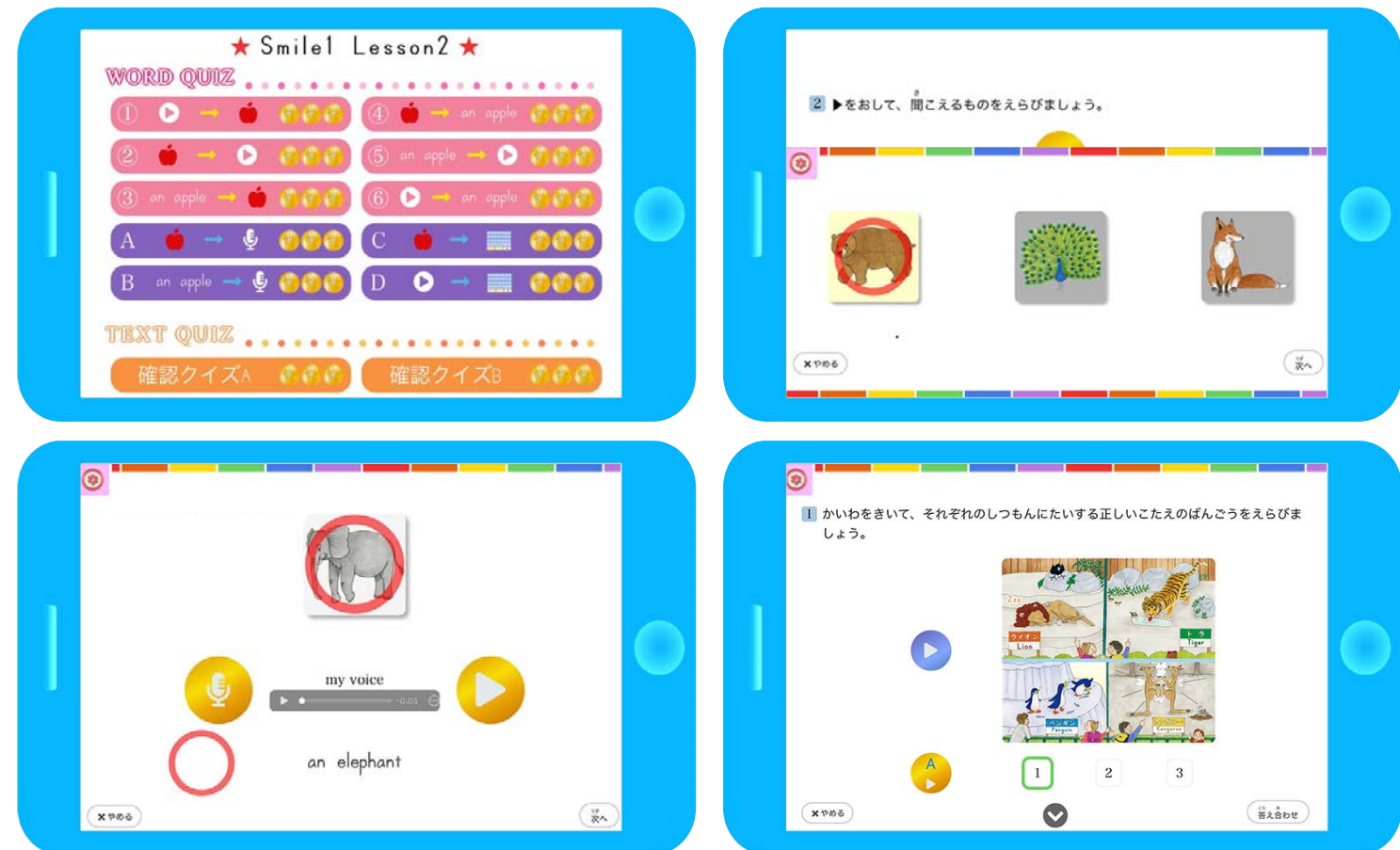


Smile オンラインは、メインテキストの学習内容の定着をめざしたデジタルテキストです。無償のベーシック版では、タッチすれば語や文の音を確認できることはもちろん、リスニング力を鍛える倍速再生モードもご利用いただけます。

Smile オンライン プレミアム版(有償)では、さらに豊富なデジタルコンテンツの利用が可能となります。各レッスンの見出し語の定着を図るためのクイズ、物語の内容確認クイズ、各レッスンの語や表現のねらいに合った歌やチャンツ、様々な動画コンテンツなど盛りだくさんです。



クイズは大きく単語クイズ (WORD QUIZ) と物語の本文内容確認クイズ (TEXT QUIZ) の二種類があります。どのクイズも出題・選択肢ともに毎回ランダムで出題されるため、解答を覚えて問題を聞かなくなってしまう心配はありません。



テキストの音源再生・倍速再生・語や文単体での音源再生 (ベーシック版&プレミアム版)

各ページ音源の再生 はもちろん、1.3 倍速再生 や個々の語や文単体での再生が可能です。倍速再生で本文を聞いた直後の通常再生はゆっくりに聞こえるため、より細かく内容を聞き取る練習に適しています。また、語の音を聞いて発音練習をしたり、全体では聞き流した文を繰り返し聞いて理解するなどの使い方が可能です。

単語学習動画 (プレミアム版 Smile①～③)

Smile①～③の語ページでは、単語学習動画がご覧になれます。それぞれの語の絵とスペルが大きく表示されるとともに、音が二度流れます。一度目は通常の音量で、二度目は小さい音量で流れるので、一度目で音を聞いて、二度目で音に合わせて言う練習をくり返すことで、語の音・意味・スペルの定着をめざします。



物語の内容確認クイズ (プレミアム版)

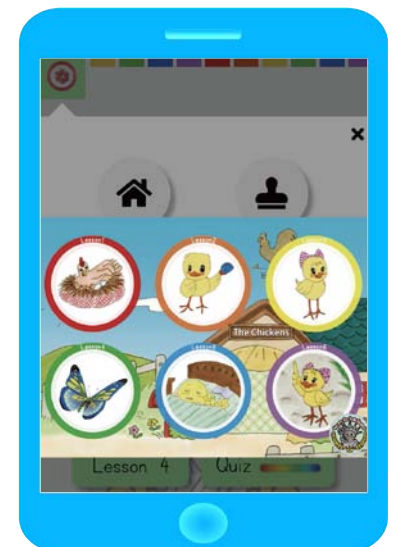
メダルチャレンジができるクイズの前に、物語の本文ページで練習クイズを解くことができます。この練習クイズは、物語についての質問と選択肢がそれぞれランダムで出題されるため、何度でも挑戦が可能です。

キャラクターボタン (プレミアム版 Smile①～③)

キャラクターボタンを押すと、そのキャラクターのセリフのみ音量が小さくなった状態で物語本文が再生されます。TakuやLucyになりきって抑揚をつけてセリフを言えるように繰り返し練習することで、スピーキング力を鍛えることができます。キャラクターのセリフを一定の速さで練習したいときにも便利です。



※ステッカーは Smile①～③



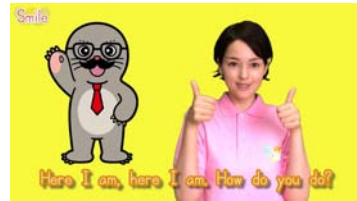
※スタンプは Smile④～⑥

Songs for Smile



プレミアム版 Smile①～③

各レッスンのねらいとする語や表現を含んだ歌を動画つきで紹介しています。素敵なメロディーと共にくり返し歌うことで、様々な表現や英語独特の音を自然と身につけることができます。



Smile Yoga Time



プレミアム版 Smile①～③

南アフリカ出身の Tamsyn 先生と一緒に、簡単な英語での指示とともにヨガを行います。様々な動物になりきったり、数やアルファベットの形をつくったりと、楽しく体を動かしながら、英語も勉強できます。



Smile Chants



プレミアム版 Smile①～③

各レッスンのねらいとする語や表現を含んだチャンツを動画つきで紹介しています。チャンツのリズムにのすることで、様々な表現を無理なく覚えることができます。



Josh & Moguzo



プレミアム版 Smile④～⑥

Josh と Moguzo が様々なことに挑戦したり、Moguzo の疑問に Josh が答えたり、世界の文化を紹介したりと、とても楽しい動画です。日本で英語を学習する小学生ならではの疑問に、Josh がわかりやすい英語で回答してくれるコーナーもあります。おおよその意味が理解できれば十分であり、楽しみながら何度も視聴することで、文化的な視野の広がりや、あいまいさへの耐性がつくことが期待されます。



World Tour



プレミアム版 Smile④～⑥

世界各国を旅する Moguzo が、それぞれの国の名所や行事を紹介する動画です。Smile①～③では、すべてのクイズでメダルを獲得すると見られるようになるごほうび動画です。Smile④～⑥では、左上の歯車マークから見られるようになります。世界への思いをはせ、いずれは英語を使ってこれらの場所に行ってみたい、と子どもたちが思うことを願っています。

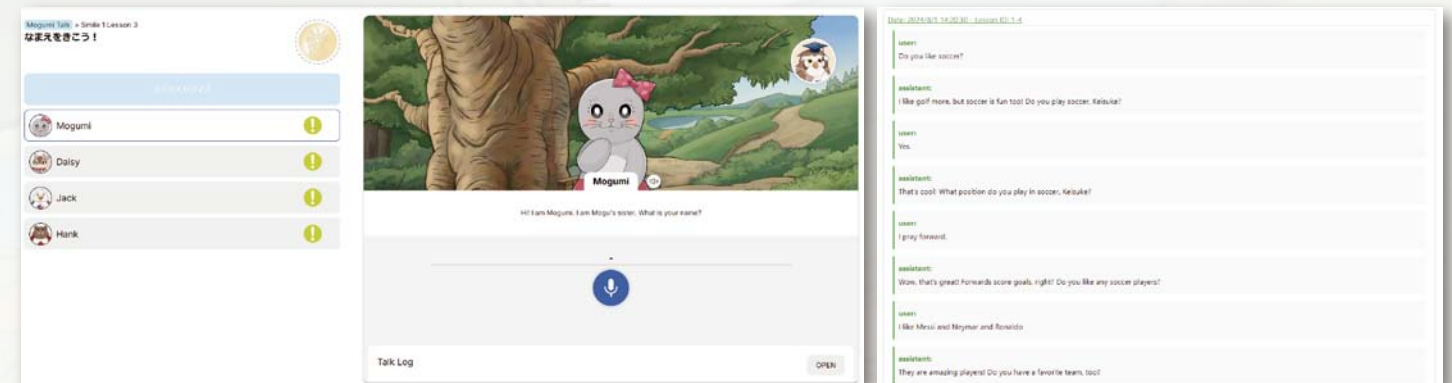


Smile オンラインプレミアム版に新機能誕生！
2025 年 4 月サービス開始予定

Smile シリーズで学ぶ子どもたちのために開発された AI 英会話

Mogumi Talk

2025 年 4 月、Smile オンライン プレミアム版に AI 英会話システムが追加登録！
今までにない画期的な英会話システムを使い、教室でかれらとの会話を子どもたちと一緒に楽しんでください。



子どもたちは各レッスンごとに Mogumi から課されたミッションを、英語を駆使してリスやクマ、ワシなどに質問をしながらこなします。すべてのキャラクターと話せたら、Mogumi からのふりかえりクイズが出され、全問正解できたら、Mission Complete!

子どもたちの会話のログや達成率、やりとり回数等、閲覧可能です。
(プレミアム版導入校限定サービス)



Smile オンライン 児童学習履歴確認画面

※Smile オンラインの学校導入校のみがご利用いただけるサービスです

当システムを活用いただくことで、各児童の単語クイズと内容確認クイズの進捗状況（獲得メダル数）をリアルタイムで確認できます。授業では発言が少ないが、聞く力に長けている児童の把握や、個別対応が必要な児童の把握により、児童集団としての英語力向上にお役立ていただける無償サービスです。

①クラスごとの学習状況の確認が可能

学年

5

クラス

A

Smile

Smile3

Lesson

全て

検索

5年A組 Smile3 クイズページ学習履歴

番号	氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1	山田 太郎	18	20	18	10	0	0	0	0	0	0	0
2	田中 花子	19	22	20	11	0	0	0	0	0	0	0
3	佐藤 健一	16	11	12	8	0	0	0	0	0	0	0
4	鈴木 美咲	13	17	12	6	0	0	0	0	0	0	0
5	高橋 翔	13	13	10	8	0	0	0	0	0	0	0
6	渡辺 真由	13	10	9	3	0	0	0	0	0	0	0
7	中村 大輔	36	25	29	24	17	0	2	0	0	0	0
8	木村 心菜	21	20	12	3	0	0	0	0	0	0	0
9	伊藤 陽介	13	7	8	2	0	0	0	0	0	0	0

※表の背景色は以下のように分かれています。

36 個中 36 個 (Perfect)

24 ～ 35 個

12 ～ 23 個

1 ～ 11 個

0 枚

②Lesson ごとの学習状況の確認が可能

5年A組 Smile3 Lesson1 クイズページ学習履歴

番号	氏名	①	②	③	④	⑤	⑥	A	B	C	D	確A	確B
1	山田 太郎	●	●	●	●	●	●						
2	田中 花子	●	●	●	●	●	●	●					
3	佐藤 健一	●	●	●	●	●	●						
4	鈴木 美咲	●	●	●	●	●	●						
5	高橋 翔	●	●	●	●	●	●						
6	渡辺 真由	●	●	●	●	●	●						
7	中村 大輔	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●
8	木村 心菜	●	●	●	●	●	●					●	
9	伊藤 陽介	●	●	●	●	●	●						
10	山田 太郎	●	●	●	●	●	●						

※表の○の色

3 個 (Perfect)

2 個

1 個

③児童ごとの学習状況の確認が可能

5年A組 Smile3 クイズページ学習履歴

氏名	Lesson	①	②	③	④	⑤	⑥	A	B	C	D	確A	確B
番号: 10 山田 太郎	1	●	●	●	●	●	●						
	2	●	●	●	●	●	●						
	3	●	●	●	●	●	●						
	4												
	5												
	6												
	7												
	8												
	9												
	10												
	11												

※表の○の色

3 個 (Perfect)

2 個

1 個

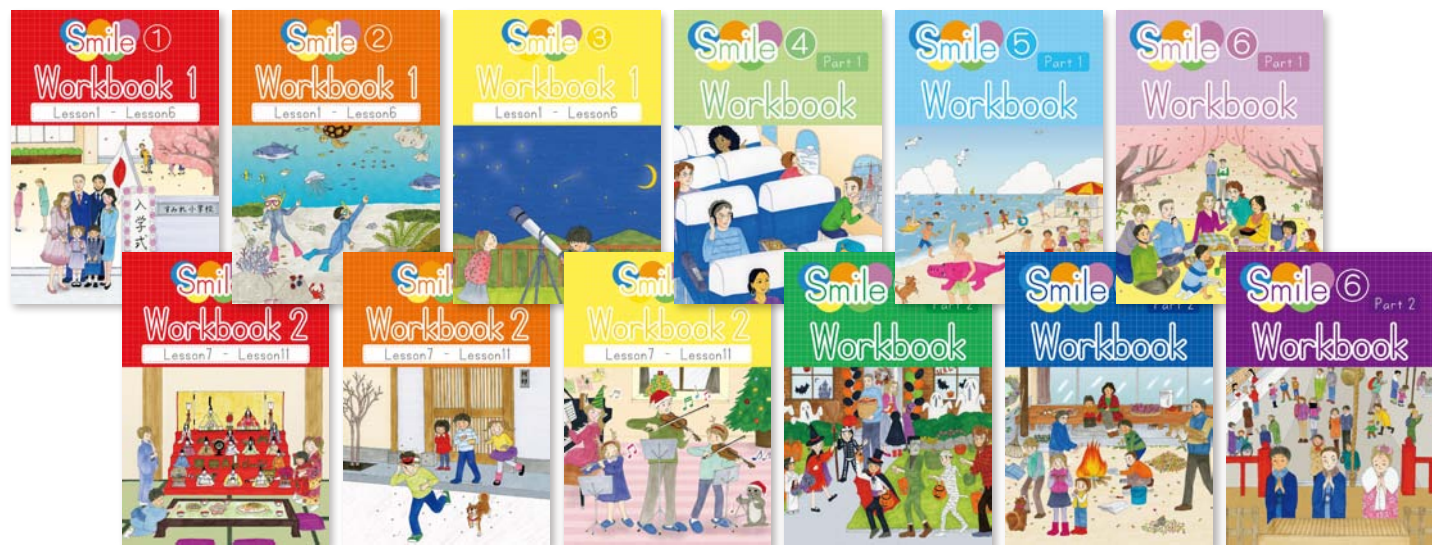
Smile オンライン ベーシック版 プレミアム版 機能比較表

Smile オンライン機能およびコンテンツ	ベーシック版	プレミアム版
テキストの音源再生	✓	✓
テキストの倍速再生（1．3 倍速）	✓	✓
語や文単体での音源再生	✓	✓
単語学習動画の視聴		✓ Smile①～③
本文内容確認練習クイズ		✓
キャラクターボタンの表示		✓
単語クイズ		✓
本文内容確認クイズ		✓
英語の歌：Songs for Smile		✓ Smile①～③
英語でヨガ：Smile Yoga Time		✓ Smile①～③
チャンツ：Smile Chants		✓ Smile①～③
世界を旅する：Smile Channel		✓ Smile①～③
Moguzo と Josh のお話：Josh & Moguzo		✓ Smile④～⑥
Moguzo と世界を旅する：World Tour		✓ Smile④～⑥
AI 英会話システム：Mogumi Talk		✓ 2025年 4月 提供スタート！

※プレミアム版には、今後も様々な機能やコンテンツを追加予定です。
※全児童プレミアム版学校導入の場合は別途お見積りをお出ししています。
詳しくは営業担当までお問い合わせください。
※Mogumi Talk の提供形態は今後変更の可能性があります。

Smile Workbook

メインテキストの学習内容の理解が進む、Smile準拠のWorkbook(問題集)。
基礎から応用まで幅広い問題を収録!テキストの物語を広げる-spinオフも充実。



Smile テキスト準拠の問題集です。基礎から応用まで幅広い問題を収録しており、予習復習のため、基本を押さえるため、応用力を身につけるため等、様々なご要望にお応えできる内容となっています。

Smile Workbook を通じ、授業の振り返りとどまらず、Smile の世界観につながりのあるお話を聞いたり、学習した内容を実際に使用することで、英語へのさらなる興味を深め、これからの時代を生き抜く英語力の育成をめざします。

●価格 ※学校納入割引価格は営業担当までお尋ねください

	Smile① Workbook Smile①に準拠した内容です。初めて英語にふれる児童向けに、本ワークブックはリスニング問題をメインとしており、リスニング力を養い、楽しく英語を学ぶことができます。 2冊セット価格 4,400円(税込)		Smile④ Part1 Workbook 冊子/解答集 3,190円(税込)		Smile④ Part2 Workbook 冊子/解答集 3,190円(税込)
	Smile② Workbook Smile②に準拠した内容です。本ワークブックはリスニング問題をメインとしており、リスニング力を養い、楽しく英語を学ぶことができます。テキストに載っていないお話も多く登場し、Smileの世界をより深くお楽しみいただけます。 2冊セット価格 4,400円(税込)		Smile⑤ Part1 Workbook 冊子/解答集 3,190円(税込)		Smile⑤ Part2 Workbook 冊子/解答集 3,190円(税込)
	Smile③ Workbook Smile③に準拠した内容です。本ワークブックはリスニング問題の他、クロスワードパズルが各レッスンにあり、文字の認識を促し、Penmanship for Smile の学習との連携をはかっています。 2冊セット価格 4,400円(税込)		Smile⑥ Part1 Workbook 冊子/解答集 3,190円(税込)		Smile⑥ Part2 Workbook 冊子/解答集 3,190円(税込)

内容のご紹介

Smile Workbook ① ② ③

Smile① ワークブック 1 Lesson 5 より



Smile①から Smile③までの Workbook は、1レッスン6ページ構成です。1ページから3ページまではテキストに沿った基本問題で、4ページ目に応用発展問題が用意されています。これらは一度で全問正解をとれるものではなく、間違った個所を何度も挑戦することで、より高度な力を育成できると考えています。

最後の2ページは Moguzo の世界を楽しむ問題です。メインテキストの物語とは別に、サブキャラクターの Mogu とその仲間たちの繰り広げる物語を楽しみながら学習を進められます。

※ページサンプル

実際の Smile① ワークブック 1 Lesson 5 より。
音声は QR コードからご確認ください。

Lesson 5
Worksheet
所要時間 4分
Date /

こんちゅうについてんきょうしている Moguzo のところへ、Clare があそびにきました。おはなしをきいて、こんちゅうには○を、こんちゅうでないものには×をつけましょう。

Smile Workbook 4 5 6

Smile④ Part 1 ワークブック Lesson 1 より



World Tour ①



テキスト
内容確認クイズ①



テキスト
内容確認クイズ②



テキスト
内容確認クイズ③



テキスト
内容確認クイズ④



テキスト
内容確認クイズ⑤



Step Up!
(外部試験対策)



リスニング問題①



リスニング問題②



Letter to Ms. White
(お手紙やりとりサービス)

Smile④から Smile⑥までの Workbook は、1 レッスン 10 ページ構成です。テキストに準拠したリーディングライティング問題 6 ページとリスニング問題 2 ページ、Moguzo の World Tour 動画をみて質問に答えるリスニング問題 1 ページ、Ms.White へお手紙を書くライティング活動 1 ページが用意されています。

※ページサンプル

Smile④ Part 1 ワークブック Lesson 1 のテキスト内容確認クイズページ①
リーディング問題とライティング問題をバランスよく配置しています。

Lesson 1 Good morning, everyone!

1 本文を読んで以下の問題に答えましょう。 P1



A. Where are they now?

1. They are talking.
2. They are on a street.
3. Yes, they are.

B. Who is wearing a school uniform?

1. Taku is.
2. Lucy is.
3. Ricky is.

C. How does the school uniform look to Taku?

It looks

D. What was the last thing Taku said to Ricky?

Have

E. Are you wearing a school uniform now?

Yes, I am. / No, I'm not.

※ページサンプル

Smile④ Part 1 ワークブック Lesson 1 の World Tour
動画は QR コードからご確認ください。

World Tour ①

所要時間 4分

Guardian's Signature

QRコードから World Tour の動画を見て、最後に流れるA~Eの質問の答えだと思ふものの番号に○をつけましょう。



A

1. It is the Philippines.
2. It is France.
3. It is Finland.

B

1. It is in Asia.
2. It is in Africa.
3. It is in Europe.

C

1. It is 324 m tall.
2. It is more than 100 years old.
3. Millions of people go to the top of the tower every year.

D

1. Yes, it is.
2. It is in Paris.
3. It is 50 m high.

E

1. You can walk there when the tide is low.
2. You can walk there when the tide is high.
3. You can walk there when the sun rises.

Point Smile④～⑥Workbook限定 お手紙やりとりサービス！（Letter to Ms. White）

英語を使うときに、相手を意識することは大切です。SmileのキャラクターであるMs. Whiteあてに手紙を書き、Ms. Whiteから返事が来る経験を通して、相手意識をもって英語を使う大切さを学んでほしい、Workbook購入者限定のサービスです。
書いた手紙をカメラで撮影し、専用フォームから送信すると書いた手紙に対する返事が、Ms. Whiteから届きます。
当サービスは、英語の添削が目的ではなく、自分の書いた内容がMs. Whiteにきちんと伝わったことを毎回実感することで、実際のやりとりを楽しむことに加え、自信と相手意識をもって英語を使うようになることを目的としています。

Lesson 2 Letter to Ms. White

Guardian's Signature

あなたのおすぎなものを Ms. White に伝えましょう。



Dear Ms. White,
Hello. It's me. Today I would like to tell you what I like. I like sky blue. I like hamburger steak. I like science. What color do you like the most?
Sincerely,

※好きな色を書きましょう
※好きな食べ物を書きましょう
※好きな教科書を書きましょう
下のわくの中にある質問のうち、どれかひとつを Ms. White に伝えましょう。
What color do you like the most? (あなたの一番好きな色はなんですか。)
What food do you like the most? (あなたの一番好きな食べ物は何ですか。)
What subject do you like the most? (あなたの一番好きな教科書はなんですか。)
※あなたの名前を書きましょう



こちらからお手紙を送りましょう。

←実際に子どもから送られた手紙

↓ Ms.Whiteからのお返事

Ms. Whiteが実際に手紙を読んで、手書きで内容に対しての返事を書きます。

Dear

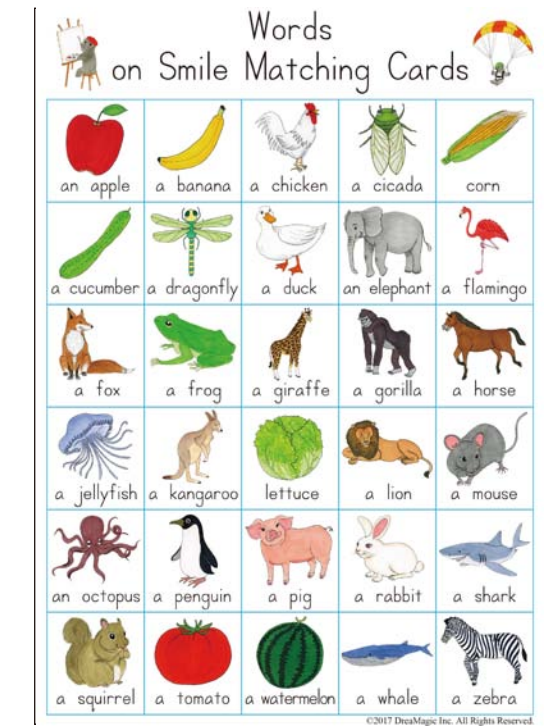
Thank you for your letter! Sky blue is a lovely color, isn't it? My favorite color is light purple! Hamburger steak is so tasty! What do you like to eat hamburger steak with? I like science, too!

Yours truly,
Ms. White

※お手紙やりとりサービスの利用にはSmileオンライン（ベーシック版またはプレミアム版）への会員登録が必須です。

Smile Matching Cards

楽しみながら学ぶ!に適したカードセット。ビンゴゲーム・かるた・神経衰弱など、楽しみ方は無限。音と意味を理解し、音と文字の関係性への気づきを促します。



青カード(絵)



オレンジカード(単語)



厳選された30組60枚のカード

Smile Matching Cardsを使い、子どもたちは様々な遊びを通じ、語のもつ3つの要素(音・意味・スペル)を自然に身につけます。Smile Matching Cardsの30組の語はすべてPenmanship for Smile(文字練習帳)にあるため、子どもたちは語の要素を理解したうえで、文字や語を書く活動へ移行することが可能です。

カードを使ったゲーム① BINGO

- ※必要人数(2人～)
- プレイヤーと読み手が必要(もしくは、プレイヤーが読み手を兼務)
- ①プレイヤーは青カードの絵を表にして、机上に3×3で置く。
- ②読み手はオレンジカード(単語)をシャッフルし、1枚ひき、単語を読み上げる。
- ③読み上げられた単語が机上にあれば、裏返す。
- ④縦ななめ横のどれかのラインで3枚すべて裏返せた人が、"Bingo!"と宣言し、勝ち。
- ("リーチ"は英語ではないため、リーチ段階での宣言は必要なし)
- ⑤ビンゴができたかどうか、読み手がカードを確認する。

- *4×4、5×5でも可能。
- *読み手がカードを読み上げる際、すぐに単語を言わず、色々なヒントを出しながら読み上げることで、多くの英語を聞かせることができる。

カードを使ったゲーム② 神経衰弱

- ※必要人数(2人～)
- ①カードを重ならないように裏にして並べる。
- ②順にカードを2枚めくる。めくる2枚は、青カード(絵)1枚、オレンジカード(単語)1枚。
- ③めくった2枚がペアだったら、その単語を言ってペアを自分のものとする。さらに2枚めくる。
- ④めくった2枚がペアでなかったら、裏返し、次のプレイヤーに交代。
- ⑤カードがすべてなくなったら終了。一番多くペアをもっているプレイヤーの勝ち。

- *2人で行う場合や、英語学習初級者の場合は、場のカードの数を減らして行うとよい。

無料データ 導入校へは以下のデータを無料提供

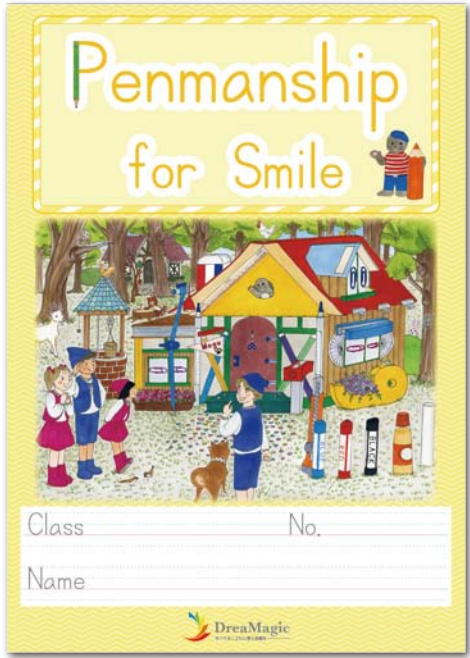
- 専用特設サイト ※Smileオンライン内の配信提供となります。



本カードを使用して、BINGOやかるたなどを行っていただく際に便利な30組分のクイズ音源を提供しています。クイズ音源は、プロのナレーターによるもので、子どもたちの理解度に応じて、4つのレベルを用意しています。

Penmanship for Smile

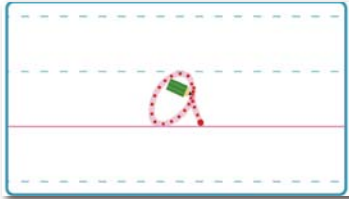
Smileシリーズで英語を学ぶ子どもたちのための文字練習帳。全ページフルカラー。文字を丁寧に書く学習を通じ、読み書きの基礎力を高めます。



表紙

表紙には、文房具で出来た家が描かれています。始めに、どんな文房具がどこに隠れているか探す活動を行うことで、文字を書く道具への興味を高めます。また、裏表紙の町には、あちこちにアルファベットの大文字が隠れています。ご導入校へは、このイラストを使用したワークシートを提供いたします。

大文字小文字の書き方動画



全大文字小文字の書き方をアニメーション動画でわかりやすく解説しています。この動画で文字指導がスムーズになり、子どもたちも自宅で自分のペースで書き方の復習を行えます。

各文字ごとの練習ページ

各文字ごとに1ページずつ、大文字と小文字の書き方を紹介しています。大文字小文字を練習する欄には、正しくない文字の形を明示することで、子どもたちが書いた文字の丁寧さを自らチェックすることを期待しています。また、各文字を使った語や早口言葉も示しています。

文章の書き方や手紙の書き方のルール紹介



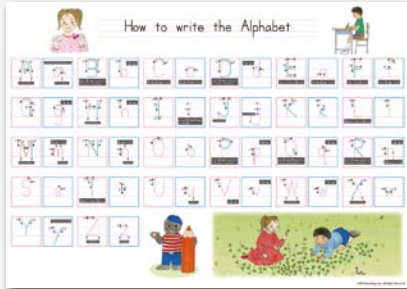
後半では、文を書く上で必要なルールや手紙の書き方の詳細についても紹介しています。文の書き方練習プリントを多数データで提供いたします。

無料データ 導入校へは以下のデータを無料提供

●オリジナルフォント

Smile①～④のテキストでも使用されているSmileオリジナルフォントデータをご提供。自作プリントや課題等にお使いください。

●書き順ポスター



●文の書き方練習プリント



Smile Wordbook

Smile①からSmile③までの各レッスンの見出し語に加え、テキスト未掲載の同カテゴリーの語や、形容詞・動詞などをまとめた単語帳。ライティングでの自己表現活動などに役立ちます。



テキスト未掲載単語も数多く収録

Smile で学習する単語がこの1冊に集約されています。日本で生活する子どもたちに身近なテキスト未掲載の語を数多く追加収録しています。例えば野菜のページでは、Smile① Lesson 11 では扱っていないホウレンソウ、大根、カブなどの野菜を追加、本の装丁もA5サイズのため持ち運びに便利です。語の定着をめざした小テストや自己表現活動時の辞書代わりにもお使いいただけます。

無料データ 導入校へは以下のデータを無料提供

●オリジナルポスターデータ

形容詞と動詞のポスターデータをご利用いただけます。教室の掲示物としてお使いください。



不規則動詞活用表セット

Smileシリーズの学習に必要な不規則活用動詞をいくつかのパターンに分類し一覧で提供！九九のように繰り返し暗唱することで、効率的に不規則活用動詞を学習することが可能になります。

型	意味	原形	過去形	過去分詞	現在分詞	不定形
1	～を始める	begin	began	begun	beginning	begin
2	～を飲む	drink	drank	drunk	drinking	drink
3	～を鳴らす	ring	rang	rung	ringing	ring
4	～を縮める	shrink	shrank	shrunk	shrinking	shrink
5	～を歌う	sing	sang	sung	singing	sing
6	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
7	～を春にする	spring	sprang	sprung	springing	spring
8	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
9	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
10	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
11	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
12	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
13	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
14	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
15	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
16	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
17	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
18	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
19	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
20	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
21	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
22	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
23	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
24	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
25	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
26	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
27	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
28	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
29	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
30	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
31	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
32	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
33	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
34	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
35	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
36	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
37	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
38	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
39	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
40	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
41	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
42	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
43	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
44	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
45	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
46	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
47	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
48	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
49	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
50	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
51	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
52	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
53	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
54	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
55	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
56	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
57	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
58	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
59	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
60	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
61	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
62	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
63	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
64	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
65	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
66	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
67	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
68	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
69	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
70	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
71	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
72	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
73	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
74	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
75	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
76	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
77	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
78	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
79	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
80	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
81	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
82	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
83	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
84	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
85	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
86	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
87	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
88	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
89	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
90	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
91	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
92	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
93	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
94	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
95	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
96	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
97	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
98	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
99	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink
100	～を沈める	sink	sank	sunk	sinking	sink

Smileシリーズやその後の英語学習に欠かせない不規則活用動詞を網羅

Smileシリーズでは物語を通じ、過去の表現を早い時期から扱うため、自然と数多くの不規則動詞に慣れ親しむことができます。それら不規則動詞の原形・過去形・過去分詞・現在分詞を高学年で整理し効率よく学習するために、この不規則動詞活用表が役立ちます。120語の不規則活用動詞が型によってグループ分けされているため、不規則な活用だとしてもパターンで覚えやすい工夫がされています。加えて、人称代名詞の格変化表やwh疑問詞も掲載されており、既習事項を再度確認し理解を深めるために大変使いやすいセットとなっています。

例文集



不規則活用動詞の過去形を用いた例文集が音声とともに付きます。機械的に活用を記憶するだけでなく、文中ではどのように用いられるかを知ることが、不規則活用動詞を含む文を実際に使用する際の助けとなります。

不規則動詞活用表クリアファイル



不規則動詞活用表にいつでもアクセスできるよう、使い勝手の良いクリアファイルをご用意しました。このクリアファイルにも不規則活用動詞120語と規則活用動詞のいくつかのパターン例が掲載されています。

無料データ 導入校へは以下のサイトをSmileオンラインに追加

●暗唱練習サイト



不規則動詞活用表の学習サイトです。不規則活用動詞をパターンに分類し、音声とそのスペルが表示される学習動画を視聴しながら、効果的な暗唱学習が可能です。

●不規則活用動詞 発音チャレンジ サイト

(2025年4月提供開始予定)



学習した不規則動詞活用表の音声によるテストサイトです。ランダムで出題される問題に、マイクを使い答えることで、AIが自動的に解答の正誤を判断します。出題数や出題範囲の設定が可能です。

Smileシリーズ教材価格表

2024年8月現在

教 材		価 格（税込）
Smile①	テキスト	2,420円
	Workbook(2冊)	4,400円
Smile②	テキスト	2,420円
	Workbook(2冊)	4,400円
Smile③	テキスト	2,420円
	Workbook(2冊)	4,400円
Smile④ Part 1	テキスト	1,870円
	Workbook	3,190円
Smile④ Part 2	テキスト	1,870円
	Workbook	3,190円
Smile⑤ Part 1	テキスト	1,870円
	Workbook	3,190円
Smile⑤ Part 2	テキスト	1,870円
	Workbook	3,190円
Smile⑥ Part 1	テキスト	1,870円
	Workbook	3,190円
Smile⑥ Part 2	テキスト	1,870円
	Workbook	3,190円
Smile④ Dream Edition テキスト		3,080円
Smileオンライン ※学校導入		御 見 積
Smile Matching Cards		1,078円
Penmanship for Smile		660円
Smile Wordbook (単語帳)		550円
不規則動詞活用表セット		1,320円

株式会社ドリマジックは

先生方の想いを形にする活動を通じ

未来を担う子どもたちの夢と笑顔を全力でサポートします

子どもたちの英語力をさらなる高みへと導く Smile シリーズは

子どもたち そして先生方とともに

これからも未来への挑戦を続けていきます





ご勤務先の学校や教育機関等にて、本教材導入をご検討の際は、
下記アドレスまでお問い合わせください。

info@dreamagic.co.jp

追って弊社担当者より連絡差し上げます。

株式会社ドリマジック

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-1-4 九段セントラルビル604